

第5章 食育の推進のための目標値(案)

基本目標	指 標	現状値	目標値	目標値の考え方と指標データの出典元		
食で健康なからだをつくる  食で豊かな心を育む  函館の豊かな食資源や食文化を通して食の大切さを知る	就寝時間の遅い子どもの割合が減る	3歳児	22.8% (H26)	20.5%	国(「21世紀における国民の健康づくり運動(健康日本21(第2次))」の睡眠に関する目標の減少率(18%減)を用いて設定(健康はこだて21(第2次)) ・3歳児:3歳児健康診査 ・小・中学生:学習意識調査	
		小学4年生	29.1%	23.9%		
		中学1年生	41.8%	34.3%		
	朝食を毎日食べる子どもの割合が増える	3歳児	91.7%	(H26)	100%	生活習慣の形成途上にある子どもについては、100%とする国(第2次食育推進基本計画)との整合を図る ・3歳児:3歳児健康診査 ・小・中学生:学習意識調査
		小学4年生	82.0%		100%	
		中学1年生	79.2%		100%	
	夕食後におやつを食べる子どもを減らす	小学5年生	27.5%	(H24)	現状値以下	・函館市栄養教育研究会「食生活に関する調査報告書」
		中学2年生	40.4%			
	家族で「毎日一緒」,「週5~6回一緒」に食事をする保護者を増やす	小学生保護者	92.1%	(H25)	現状値以上	・子ども・子育て支援に関するニーズ調査
		中学生保護者	89.8%			
	幼児の肥満の割合が減る	1歳6か月児	0.5%	(H26)	現状値以下	国, 道と同様 ・1歳6か月児健康診査および3歳児健康診査
		3歳児	1.8%			
	適正体重と判定される子どもの割合が増える	小学生	85.4%	(H26)	90%	平成26年度 小学生91.2%, 中学生88.7%(全国)(学校保健統計調査)を目標にする ・函館市「特定給食施設実施状況調査」
		中学生	83.6%			
	子どものむし歯のある割合が減る	1歳6か月児	3.8%	(H26)	3%	函館市子ども・子育て支援事業計画の目標値にする ・1歳6か月児健康診査および3歳児健康診査
		3歳児	21.5%		15%	
	12歳児の一人平均むし歯本数が減る		2.01本	(H26)	1.80本	道の現状値を目標値に設定(健康はこだて21(第2次)) ・学校保健統計調査
	学校給食における野菜, 魚介類・海藻類の地場産(函館産)食材の使用割合が増える	野菜	39.3%	(H26)	現状値以上	国は都道府県産を地場産とし30%目標としているが, 既に目標達成していることから, 地場産(函館産)を現状値以上とする ・(教育委員会)食材産地別調達実績
魚介類		28.5%				
海藻類		59.9%				
食生活改善推進員を増やす		99人	(H26)	現状値以上	平成26年度版食育白書において, 平成24年度値が平成21年度値レベルとなり, 現状維持も難しい状況であることから, 現状値以上を目標とする ・(保健福祉部)総会時人数実績	